

2024年3月1日

各位

会社名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫
(コード番号：6424 東証スタンダード市場)

九州旅客鉄道株式会社様に 自動券売機（VTQ・ULCVシリーズ）をご採用いただきました

株式会社高見沢サイバネティックス（本社：東京都中野区 代表取締役社長：高見澤 和夫）は、この度、九州旅客鉄道株式会社（本社：福岡市博多区 代表取締役社長執行役員：古宮 洋二（以下「JR九州」））様において自動券売機等の更新を行うにあたり、キャッシュレス決済に対応した当社VTQ及びULCVシリーズをご採用いただきましたのでお知らせいたします。

< 概要 >

JR九州様では、従来より当社の自動券売機をご採用いただいております。この度、設置されている機器の一部更新にあたり、改めて当社の製品をご採用いただき、2023年度は博多駅をはじめとして31駅34台の運用が開始されました。

なお、今後の機器更新は2024年度以降も順次行われる予定です。



博多駅
VTQ



遠賀川駅
左：ULCV 右：VTQ
(※ ULCVは前回更新時に設置されたものです)

【参考】

● V T Qシリーズ

- … 普通乗車券・他社線連絡乗車券・往復券・回数券・特殊券・企画券のほか、自動定期券発行機などマルチ券売機に運用可能なシリーズ
キャッシュレス決済（IC、QR／バーコード、クレジットカード決済）にも対応

● U L C Vシリーズ

- … 必要最小限の機能を維持しつつ、小型・省スペース化を図ったシリーズ
キャッシュレス決済（IC決済）にも対応

製品紹介ページ：自動券売機

<https://www.tacy.co.jp/products/kotsu/vender/>

■高見沢サイバネティックスの取組みについて

高見沢サイバネティックスは、世界初の多能式自動券売機を開発して以来、自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の出改札機器を中心に全国の鉄道事業者様でご採用いただいております。今後も鉄道事業者様、鉄道を利用するお客様の双方にとって、安心してお使いいただける製品・サービスを提供してまいります。

【本報道に関するお問い合わせ先】

株式会社高見沢サイバネティックス

・ 広報担当 https://www.tacy.co.jp/inquiry/agreement_ir/